

平成30年度小・中学校総合補償制度 ご加入のおすすめ

(団体総合生活保険)

特長
1 示談代行付き
個人賠償責任補償で
安心!



お子様ご本人だけでなく、
家族やペットが起こした
賠償事故も補償

「もしも」が起こった時に
大切なお子さまを
24時間いつでもどこでも
お守りする
「備え」のご案内です

特長
3

幅広い補償

インフル
エンザも
対象



病気で入院した
場合の医療補償
(P5・M5プラン)

お子様の扶養者に万が一
のことがあった場合の
育英費用補償
(P5・M5・Hプラン)

特長
2

お子様がケガ
学校内・放課後・通学途中・
プライベートを問わず
24時間補償で安心!



熱中症、細菌性食中毒も補償!

特長
4

1万人以上の加入で
団体割引等の適用により
約51%割安
年間掛金3000円～
加入できます

簡単! ご加入手続きは記入・投函するだけ!

学校から配布される**オレンジ色の封筒**をご確認ください。
加入依頼書を記入し返信用封筒にてご返送ください。



このチラシは団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。

保険金お支払い実績

ケガをした! ケガをさせた! 入院した!
お子様の行動が活発になるほど不慮の事故も懸念されます。

〈平成28年度お支払い実績〉			
加入者	13,411名	事故受付件数	982件
(内訳)			
傷害事故	900件	死亡	1件
賠償事故	39件		
医療・育英・携行品	42件		
死亡	1件		計982件

● 制度に関するお問い合わせ先
一般社団法人新潟県PTA安全互助会事務局
〒950-0965 新潟市中央区新光町 7-2 新潟県商工会館5F
TEL 025-280-0456 (受付時間/月曜～金曜 9:00～17:00)
【幹事代理店】有限会社新潟コーリン
〒950-0965 新潟市中央区新光町 7-2 新潟県商工会館5F
TEL 025-280-0361 (受付時間/月曜～金曜 9:00～17:00)
【引受保険会社(幹事)】東京海上日動火災保険株式会社

平成30年1月作成 17-T10474

編集後記

今回は新潟市PTA交流会や各区研究大会など、1年間の活動成果を中心に掲載いたしました。来年度日本PTA全国研究大会が新潟で開催されます。多くの方々からご参加いただき、為に必要な情報を発信していきたいと思ひます。(S.I.)

〈広報委員会〉

委員長	小見 直樹(丸山小)
委員	南雲 保子(白山小)
	星野 寛子(白根第一中)
	岩田 尚志(南万代小)
	大倉 裕之(山の下中)
	横木 一洋(曾野木小)
	伊藤 伸哉(小合中)
	鈴木 康範(五十嵐小)
	高橋 昌也(中学校長会)

平成30年度の主な行事予定 ～皆さまのご参加をお待ちしています～

子どもたちの未来のために、親どうしがつながり、学び合える機会です。

総会・年度初め研修会	新潟市PTA交流会
6月2日(土)午後 ANAクラウンプラザホテル新潟	2月9日(土)午後 ANAクラウンプラザホテル新潟
日本PTA全国研究大会新潟大会	
8月24日(金)午後 分科会(10会場)	8月25日(土)午前 全体会(長岡市)

新潟市PTA

第33号

平成30年3月

新潟市小中学校
PTA連合会
新潟市中央区
幸西3-3-1
じよいあす新潟会館
TEL:(025)242-0177

新潟市小中学校PTA連合会

検索

新潟市小中学校PTA連合会の活動

市P連は、新潟市内165の小中学校単位PTAで構成され、単位PTA及び区P連の拡充発展を図ることを目指して活動しています。昨年度から3つの委員会を立ち上げ、子どもたちを取り巻く多様な課題の解決に向け取り組みを進めています。

教育問題委員会

活動内容 PTAの目的や活動の進め方等の身近で素朴な疑問や、各単位PTAの適正な組織運営の hand がかりとして頂けるようなQ&A形式のハンドブック作成に向けて活動しました。

活動成果 他都道府県P連の事例等も参考にQ&Aを洗い出し、委員間で協議を重ね、大筋の骨子を確立しました。

環境対策委員会

活動内容 「SNS新潟ルール」策定に向けて全国的な情報収集、新潟市内各校のメディア利用に対する取組事例を調査しました。

活動成果 次年度は、指針となるルール作りに向けた具体的な作業に入ります。その際には皆さんからのご意見も頂戴いたします。

広報委員会

活動内容 広報紙(年3回)の発行や広報紙コンクール開催などを通じて情報発信を行うことで、PTAに係る会員意識の醸成とPTA活動の活性化を目指しています。

活動成果 会員の皆様から手にとって頂けるような広報紙づくりを目標に、デザイン化するなどして親しみやすい広報紙に変更いたしました。

新潟市小中学校PTA連合会組織図 (平成29年4月1日現在)



新潟市教育委員会との懇談会が開催されました

平成30年1月17日(水) 市役所6階講堂にて教育委員会と市P連との懇談会が行われました。

主に「教職員の多忙化解消対策」について議論がなされました。新潟市においても実態調査から時間外勤務が多い状況にあること、この背景には保護者への対応の増加や部活動による時間外勤務などが要因のひとつとして挙げられていました。

学校側として、今後、PTA・地域コミュニティなどへ理解・協力を要請するとともに、スクール・サポート・スタッフの配置、部活動指導員の配置事業などの取り組みを行っていくことが示されました。

教職員の多忙化を抑え質の高い教育を行うためには、学校、保護者、地域が一体となって取り組んでいくことの重要性が改めて確認できました。

今年の夏いよいよ開催! <第66回日本PTA全国研究大会新潟大会>

平成30年8月24日(金)、8月25日(土)の2日間、長岡市をメイン会場に全国から約8,000人が参加して行なわれます。新潟市P連は第8分科会(健康安全)と特別第2分科会(文部科学省協力)を担当します。

現在、分科会実行委員会を立ち上げ、各区で分担しながら準備を進めています。

【第8分科会】
協力区P連: 中央区、南区、西蒲区、西区
実行委員長: 南雲貴広 市P連副会長 会場: ANAクラウンプラザホテル新潟

【特別第2分科会】
協力区P連: 東区、江南区、秋葉区、北区
実行委員長: 和氣彰 市P連副会長 会場: 朱鷺メッセ

「ホームページアドレス」
<http://www.niigatacity-pta.jp/zenkoku-pta-niigata/about.php>



皆様とともに、心に残る価値ある大会となるよう取り組んでいきたいと思います。ご協力をお願いします。

新潟市PTA交流会を開催しました!

平成30年2月10日(土)平成29年度新潟市PTA交流会をANAクラウンプラザホテル新潟にて開催しました。市内165校から269名が参加し、保護者どうしがお互いに学び合い、子育てやPTAのあり方などについて考える貴重な機会となりました。

- 13:30 開会 表彰式
- 14:00 講演会『一瞬の感動を人生のきっかけに』(的場 亮 氏)
- 15:40 実践発表『子どもたちの笑顔を、そして命を守るために』
- 17:10 日本PTA全国研究大会新潟大会PR
- 17:40 懇親会
- 19:40 閉会



広報紙コンクール入賞校(小学校6校、中学校4校)

● 講演会

演題 「一瞬の感動を人生のきっかけに」

講師 的場 亮 氏 株式会社グローバルキャリア代表取締役

「灘中学校」合格者数日本一の大手進学塾社会科講師に高卒・大学中退で着任、その後、生徒からの授業アンケート支持率95%を確保することができた秘訣・努力・信念についてご講演いただきました。以下、印象的な言葉です。

- *「答えを探していく姿勢があれば成長できる、学ぶ姿勢が大切!である」
- *「学びたいという気持ちを奮い立たせるには憧れを持つ事。【信念=憧れ+願望】」
- *「感情が行動を起こし結果につながる。行動を意識し感情を変える、コントロールすることが大切である事」
- *「気持ちの切り替えができるようになる事が大切である」

中でも一番印象に残ったのは、『頑張った分だけ自信となる、困難とは今難しい事であって出来ない事ではない。』という言葉です。この言葉に力をいただきました。前を閉ざすのは自分であるという事です。とても素晴らしい講演会でした。



講師:的場 亮 氏

● 実践発表

「子どもたちの笑顔を、そして命を守るために」～児童生徒の事件事故への対応と未然防止に向けた取組～と題して、大宮一真市P連前会長、本間庸子市P連元副会長、桑原久満巻東中PTA会長、佐藤文俊早通中学校長の皆さまから発表して頂きました。

平成27年度に「学校・PTA連携緊急対応フローチャート」を作成した背景、その後のSNSとスマホへの対応を中心とした未然防止の取組など、具体的な事例を交えた説明がなされました。

参加者からは、「PTAの役割など色々と考えさせられる良い機会となった」、「子どもに手を差し伸べる心を忘れないことも大切だと思った」などの意見が挙げられました。



実践発表の発表者の皆さん

● 懇親会

講演会・実践発表の後、3階飛翔の間にて懇親会を開催いたしました。新潟県小中学校PTA連合会の皆様からご参加いただき、合計213名の参加者により会場は大いににぎわいました。H30年日P新潟大会に向け、改めて結束を固める意義ある懇親会となりました。



H30新潟大会のPR

新潟市各区P連の研究大会

秋葉区 11月11日(土)@新潟市秋葉区文化会館
阿賀小学校4年生児童合唱/実践発表/講演

「感じよう! 子どものサイン」

講師:高野 優(ゆう)様<育児漫画家・絵本作家>

イラストを交えながらの講演は大好評、「ぜひまた聞きたい」という声多数。

東区 9月30日(土)@新潟市東区プラザ

「小中学生 子育て講座」～親子でハッピーになる方法～

講師:碓井 真史様<新潟青陵大学・教授>

子育てを通して親子でハッピーになる方法を具体的なかつユーモアを交えて講演、示唆に富むものであった。

江南区 11月4日(土)@新潟市江南区文化会館

「笑いで学ぶ、笑って学ぶ 米十俵 高橋なんぐのお笑い授業」

講師:高橋 なんぐ様<お笑い集団NAMARA>

高橋なんぐさんと司会の松井弘恵さんの軽妙なトークもあり、とても和やかな雰囲気であった。

西蒲区 10月14日(土)@新潟市立巻東中学校

「過去の災害から学び備える～地域で守るいのち～」

講師:谷田 健吾様<日本赤十字社新潟県支部・推進事業課長>

災害の現実とその対処、地域の人の絆をどのように守り、深めるかを講演、命を守るためのアドバイス満載で災害に対する意識が高まった。講師への謝礼は「被災地への義援金」という形でお渡しした。

北区 11月18日(土)@豊栄地区公民館

「いのちの授業」

講師:山口 正康様<山口クリニック・院長>

地元北区早通の医師による講演、地元の素晴らしい機会となった。

中央区 10月7日(土)@ホテルイタリア軒
ふるまちモール特設ステージ

「地域でつくる子どもたちの未来」

～ふるさとに生きる子どもたちを育てよう～

講師:石田 直樹様<石田経理事務所・代表社員>

夢花火プロジェクトを通して子どもたちの未来にかけの願いについて講演、その後「古町どんどん」の一角を貸し切りパネルディスカッション、懇親会では各校の地域自慢、学校自慢に花を咲かせた。

南区 12月2日(土)@白根カルチャーセンター

「南区PTA会員の交流の機会を設け、親睦を図る」

フロアカーリング審判:南区スポーツ推進委員 8名

恒例のフロアカーリング大会を実施、年齢や性別を問わず誰もが楽しめる競技で、白熱大いに盛り上がった。

西区 11月25日(土)@メイワサンピア
永島流新潟樽伝承会演奏/講演会

「西区癒しの講演会」

講師:小川 菜穂子様他4名<葉音(はのん)>

元民放アナウンサーグループ「葉音」による優しく心地よい響きの朗読をピアノとアロマに包まれ聴講した。

新潟市小中学校PTA連合会 広報紙コンクール結果

広報紙コンクールにたくさんのご応募ありがとうございました。新潟日報社報道部第二部長の岩本潔様を審査委員長に迎え審査した結果、PTA広報紙の目的・使命・記事・編集・レイアウト・見出しなどの評価が総合的に優れていた計10校が見事に受賞の栄誉に輝きました。

小学校の部

最優秀賞 松浜小学校「希望」

優秀賞 万代長嶺小学校「翔」

奨励賞 白山小学校「白山」
新潟小学校「いがた」
大形小学校「かけはし」
葛塚東小学校「しのゝめ」



松浜小学校「希望」

中学校の部

最優秀賞 横越中学校「横中PTA新聞」

優秀賞 寄居中学校「寄居会報」

奨励賞 味方中学校「鳳尾松」
潟東中学校「PTAだより」



横越中学校「横中PTA新聞」

【岩本様からの審査講評(抜粋)】

情報化社会が進展し、スマホ等で世界中の情報が瞬時に検索できる世の中に、子どもたちも生きています。ものすごく便利な環境ですが、逆に情報を選択する難しさも深まっています。そんな時代だからこそ、紙の媒体で身近な話題を伝えることの大切さを改めて感じました。学校とともに子育てを担うPTA活動について、保護者や子どもたち、地域の方々に理解していただく上で、広報紙を通じてどんな情報を発信するか、そのことをよく考えて作られている広報紙が多く、参考になりました。

※岩本様の審査講評全文<http://www.niigatacity-ptajp.jp/39ptakoho.pdf>